

## 故上松忍さんをしのぶ

J A 岐阜中央会元会長、お別れの会



遺影の前で最後の別れを惜しむ参列者＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル

県農業協同組合中央会（ＪＡ岐阜中央会）の元会長で、昨年11月に89歳で死去した上松忍さんのお別れの会が14日、岐阜市長良の岐阜グランドホテルで開かれ、親交のあった約710人が献花し故人をしのんだ。

発起人の一人のＪＡ岐阜中央会の櫻井宏代表理事会長は「熱い人で、もっとしっかりやれよ、とよくハッパをかけられた。『農は国の基』を実践していた」と悼んだ。参列した自民党の

野田聖子衆院議員（岐阜1区）は「岐阜の父親代わりで、率直に駄目なことは駄目と言ってくれた。おかげでいろいろ乗り越えられた」と振り返った。

会場には、上松さんの生前の足跡をたどるパネルが展示された。41歳で市橋農業協同組合（岐阜市）の組合長理事に就いた時や久美愛厚生病院（高山市）の移転新築竣工式の写真などが飾られた。

上松さんは2006年から3年間、ＪＡ岐阜中央会長を務め、在任中に岐阜地域6農協の広域合併を推進し、08年にぎふ農業協同組合（ＪＡぎふ）を誕生させた。県厚生農業協同組合連合会代表理事会長も務めた。14年に旭日小綬章を受章した。（松浦健司）